# 互助会報

令和8年11月4日
No.262
岩手県教職員互助会
広報紙



CONTENTS

事務局から…… 2～3
◎令和８年度末退職予定の皆さまへ
・生きがい対策支援助成金等の
請求について
・退職・退会時の貸付金の返済について
・令和８年度退職準備セミナー
開催について
◎その他　事務局からお知らせ

公益文化事業について …… 4

今、学校から …… 5
◎県立盛岡峰南高等支援学校
校長　藤原 有紀

わたしの見聞録 …… 6
◎一関市立一関中学校
教諭　堀村　綾

みんなの投稿広場 …… 6
◎秋の部　佳作入賞作品

気になる健康アドバイス！ …… 7
◎咳から考える呼吸器の病気

岩手の文学風土誌
名作紀行 …… 8
◎啄木の「雲」と 賢治の「雲」

**表紙写真**　**おててくらべ**　【秋の部　入選】

**田村　奈々**（盛岡商業高等学校）

《撮影者のひとこと》

秋晴れの夕方、紅葉を楽しもうと公園へ出かけたときのこと。

色づいたモミジに向かって小さな手を伸ばす姿がかわいらしかったです。

モミジの葉を手に取ると「おててみたい」と嬉しそうにしていました。

《講評》

逆光のモミジへ手をかざしている、秋の夕景の雰囲気がいい。

お勉強なのかな。葉の切れ込みが深くて５か７切れ込み葉はモミジで、切れ込みが浅く数の多いのがカエデなんですよね。

# 事務局から　― 令和8年度末退職予定の皆さまへ ―

## 生きがい対策支援助成金等の請求について

**会員期間が6か月以上の会員が、退職又は人事異動により互助会を退会するときに請求**してください。

### 1 生きがい対策支援助成金

会員期間が6か月以上の会員が退会したとき、会員年数に応じて現金を給付します。

● 給付額　次の⑴と⑵の合算額
　⑴ 8,500円×会員年数（入会～平成24年度）
　⑵ 3,000円×会員年数（平成25年度～）

### 2 特別弔慰積立給付金

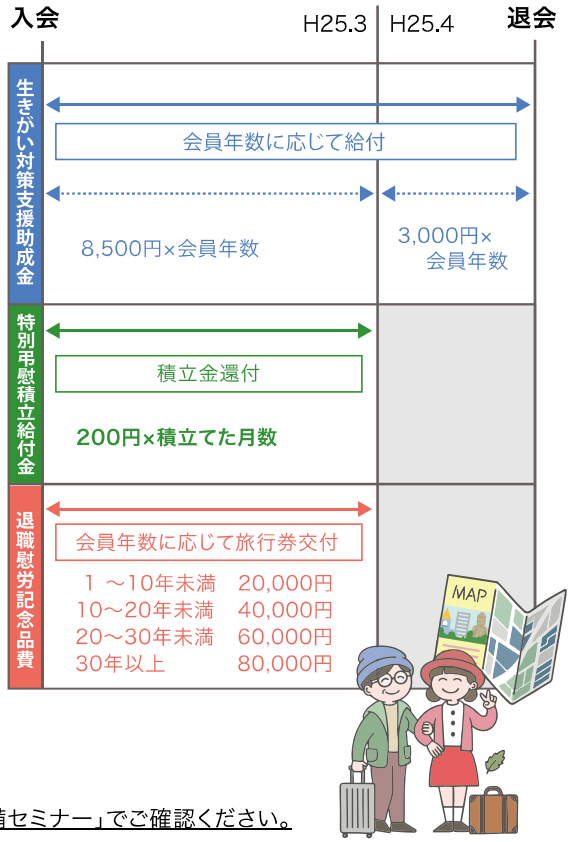
**互助会加入時から平成25年3月まで**毎月200円の積立てた額を会員が退会したとき、積立期間に応じて還付します。
【※平成25年4月以降、積立てはしていません。】

● 給付額　200円×積立てた月数

### 3 退職慰労記念品費

**平成24年度末時点で会員年数が1年以上**の会員が退会したとき、会員年数に応じて旅行券を交付します。
【※**会員年数算定期間は平成25年3月まで**です。
（平成25年4月以降の互助会加入者に給付はありません。）】

● 会員年数　1年以上10年未満の場合　20,000円
　10年以上20年未満の場合　40,000円
　20年以上30年未満の場合　60,000円
　30年以上の場合　80,000円




**提出書類**　生きがい対策支援助成金／特別弔慰積立給付金／退職慰労記念品費　請求書（様式第112号）

※ 年度末退会者に係る請求書提出期限等については、「令和8年度退職準備セミナー」でご確認ください。

## 退職・退会時の貸付金の返済について

退職又は人事異動により互助会を退会される場合、互助会からの貸付金の残額がある方は、退会後、1か月以内に全額返済していただくことになります。

このことは、退職後引き続き学校等に再任用される方も同様です。

**【返済の手続】**

### 1 退職（退会）前に全額返済する場合

令和9年2月26日（金）までに互助会に連絡してください。振込依頼書を送付します。
※ 教職員互助会　電話 019-622-7762
納付期限　令和9年3月24日（水）

### 2 退職（退会）後に全額返済する場合

生きがい対策支援助成金等の給付金を返済分として充当します（手続き不要）。
充当後残額が生ずる場合は、4月上旬に残額の振込依頼書を送付しますので、指定期限までに振込をお願いします。
納付期限　令和9年4月23日（金）

**※詳しくは、「令和8年度退職準備セミナー」でご確認ください。**

## 令和8年度退職準備セミナー開催について

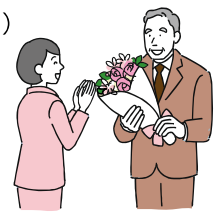
受講対象者：令和8年度末退職予定者
（任期付教職員、臨時的任用教職員及び会計年度任用職員を除く）

### 1 開催日及び会場

| 開催日 | 会場 | 定員 |
|---|---|---|
| 令和8年12月15日（火） | サンセール盛岡 3階　大ホール（予定） | 各120名 |
| 令和8年12月16日（水） | | |
| 令和8年12月17日（木） | | |
| 令和9年 1月 7日（木） | | |
| 令和9年 1月 8日（金） | | |

### 2 セミナーの内容

⑴ 退職手当について
⑵ 短期給付について（退職後の医療給付等）
⑶ 長期給付について（老齢厚生年金等）
⑷ 教職員互助会の給付について
　（生きがい対策支援助成金等）
⑸ 財形貯蓄について
⑹ 宿泊利用について



※詳しくは公立学校共済組合岩手支部の通知をご覧ください。

# 事務局から

## ■共済・互助会用通帳について

互助会からの給付金は共済・互助会用に登録した通帳に振込んでいます。

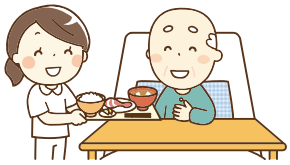
退職などにより互助会会員の資格を喪失した後にも、療養給付金等が振り込まれることがありますので、6か月間は口座の解約を行わないようにお願いします。

また、当該通帳が「休眠口座」となってしまったため、再開設していただく事例があります。日常的にご利用いただくことをお勧めいたします。

## ■特別会員の療養給付金の手続きについて

特別会員の療養給付金（本人・家族）は、「療養費請求書（様式第201号又は202号）」の提出が必要です。
(医療機関別かつ入院、外来、歯科、薬局に区分し、診療月ごとに請求書を作成し領収書を添付。)

入院した場合は、療養費請求書を提出することにより、自動的に入院見舞金が給付されます。
ただし、保険外診療（正常分娩等）による入院の場合は「入院見舞金請求書（様式第102号）」を提出してください。



## ■互助会の給付に係る時効は3年です

給付事由が生じたら、速やかに請求書を提出いただくようにお願いします。

## ■市町村医療費助成の届け出について

お住いの市町村から医療費の助成を受けられる制度があります（乳幼児、小・中・高校生、妊産婦等）。

該当又は非該当になった場合は、公立学校共済組合岩手支部への届け出が必要です。

届け出の遅れにより、給付が停止のままになっていたり、給付金の返納が生じる事例が発生しています。

速やかな届け出をお願いします。

## ■貸付事業（借換貸付）について



既に貸付を受けている方が同一種類の資金を再度利用したい場合は、新たな申込額からその貸付の未償還元金を差し引いて貸付します。

ただし、返済中の貸付金の償還回数が24回に満たない（前回の貸付から2年経過前）場合には、追加の貸付はできません。

なお、貸付の種類に応じそれぞれ一口を借りることができますが、貸付の制限がありますので、当会ホームページや「福祉のしおり」を確認願います。

**貸付の種類：生活・奨学・自動車購入・結婚**

# あなたの写真で互助会報の表紙を飾りませんか？

**応募作品**

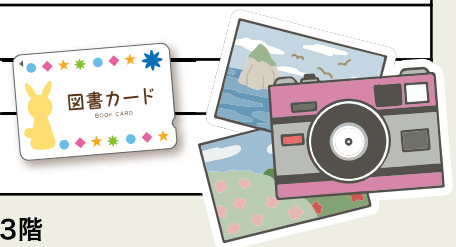
自作、未発表作品で、過去2年以内に撮影したもの。
作品は、プリントして郵送又はデータをメールで 送信してください。
応募には「応募用紙」を添付してください。

**募集期限**
令和9年
1月27日(水)

**応募要項の詳細、応募用紙は、互助会ホームページ【新着情報】の【2026.9.7「互助会報」の表紙等に用いる写真を募集中です。】をクリックするとご覧いただけます。**

| | |
|---|---|
| 最優秀賞 | 1点　10,000円　入選作品の中に特に優れた作品があった場合 |
| 優秀賞 | 1点　8,000円　入選作品の中に優れた作品があった場合 |
| 入選 | 春・夏・秋・冬の部　各1点　5,000円　**互助会報の表紙に掲載されます** |
| 佳作 | 数点　3,000円　互助会報の中で紹介します |
| 参加賞 | 選外の応募者全員　1,000円 |

※ 賞品は図書カードを贈呈します。
※ 1人で複数受賞した場合、賞品は各シーズンごとに上位の1点とします。




**応募先**
〒020-0022　盛岡市大通一丁目1番16号　岩手教育会館3階
一般財団法人岩手県教職員互助会　　E-mail　g6161-ik@ik-gojyokai.jp

## 公益文化事業について

# 第55回岩手教育芸術祭が開催されます

### ～皆さまのご来場をお待ちしております～

### 美術展



・期　間　令和8年11月14日(土)～17日(火)
　9:00～17:00（最終日は15:00まで）
・場　所　岩手教育会館　1階、2階　特設会場
・入場料　無料

■絵画(日本画・洋画・版画・水墨画)　■デザイン
■彫刻、立体　■工芸　■現代美術　■書道　■写真

### コーラスネットワーク いわてコンサート

・日　時　令和8年11月7日(土) 13:30
・場　所　岩手教育会館2階多目的ホール
・入場料　500円(高校生以下無料)
・出演者　岩手県内コーラスグループ
　コーラスネットワークいわて加盟団体

### 講演会

・講 師　村上　信夫　氏
　(元 NHKエグゼクティブアナウンサー)
・演 題　『嬉しい言葉が自分を変える』
・日 時　令和8年12月20日(日)14:00 開演
・場 所　岩手教育会館2階多目的ホール
　入場料　無料（要入場整理券）

※問い合わせ先　岩手日報社事業部
　☎019-653-4121



1953年、京都生まれ。
1977年NHK入局。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』などを担当。
2001年から11年に渡り、NHKラジオの「声」として活躍。
現在は、『嬉しいことば　言葉が自分を変える』をテーマにした講演を、全国各地で幅広い年齢層に向け、精力的に行っている。
放送中の番組は、文化放送『日曜はがんばらない』、シャナナTV『縁たびゅう』、FM/805『たんば女性STORY』など。
NHKで35年間「ことば」と向き合ってきた経験をもとに、「ことば力」アップのお手伝いをする「ことば磨き塾」を東京・京都・大阪などで主宰。
東京・文京区の麟祥院で月1回「大人の寺子屋　次世代継承塾」を主宰する。




## いしがき MUSIC FESTIVAL 2026が開催されました

### ～ 盛岡の街が、人と音楽で溢れる日。～

「いしがき MUSIC FESTIVAL」は2007年から盛岡の中心市街地活性化を目的に開催されている、まちなかの音楽フェスティバルです。

秋晴れの9月19日(土)、盛岡城跡公園ほか盛岡中心部10会場で、国内の第一線で活躍するアーティスト、県内の音楽団体や児童生徒ら98組の熱いパフォーマンスに、街全体が音楽に染まりました。

教職員互助会は、公益文化事業の一環として、岩手県退職教職員互助会、岩手教育会館及び岩手県高校教育会館の教育関係団体とともに、この音楽フェスティバルに協賛しました。





リレー企画

# 今、学校から

学校生活でのできごと、
子どもたちの活躍などを
先生方からお伝えいただきます。

県立盛岡峰南高等支援学校
校長　藤原　有紀




盛岡南ICの花壇整備の様子

本校は、知的障がいを有する高等部の生徒を対象とした盛岡高等養護学校として平成１０年に開校しました。平成２１年４月には盛岡峰南高等支援学校に校名変更及び学科改編を行い、本県唯一専門学科のみの高等支援学校として現在に至ります。生徒は４つの学科「生活科学科」、「農産技術科」、「加工生産科」、「流通・サービス科」のいずれかに所属し、専門的な実習をとおして働く力を培っています。

本校では生徒たちが将来、地域を支える人材として活躍するよう、各科では地域貢献の活動を積極的に取り入れています。その一端を紹介します。

農産技術科では、パンジー、サルビアなどの多品種にわたる花を種から育て、NEXCO東日本盛岡南ICの入り口及び国立岩手山青少年交流の家の花壇に年間を通して植え付けと手入れを行っています。学校敷地の花壇も季節の花で彩り来校者を明るく華やかに迎えています。

流通・サービス科では業務用の清掃道具を使用して地域の学校や福祉サービス事業所、老人施設、医療機関等に出向いて、床と窓の清掃を行っています。生徒一人一人がプロ意識をもって取り組み、どの施設からもきれいになったと喜ばれています。

この他にも、こども園のお便り帳の製本、地域行事で使用した衣類のクリーニング、県立博物館の催し用織物製品の制作、高校野球県大会開会式に使用するプラカード制作等、地域のために自分たちができることを精一杯取り組んでいます。

令和９年には創立から３０年目を迎えます。生徒も学校も地域とともに支え合う存在としてこれからも成長しながら歩んでいきます。




清掃の様子

リレー連載

# わたしの見聞録

先生方による旅先の思い出や
体験記をお届けします。

私の派遣先の高雄市は、台北・台中に続く台湾第3の都市であり、港を中心とした再開発で発展を続ける国際観光都市です。

高雄日本人学校は、全校児童生徒約70名がともに学ぶアットホームな雰囲気のある小規模校です。現地の公立校「苓雅區中正國小」の校舎の一部を借りており、台湾の児童と同じ時間軸で学校生活を過ごすという、世界的に見ても希有な特徴を持っています。

このような環境下での3年間は、常に台湾のリアルな日常と隣り合わせでした。児童生徒会が主導する毎週の挨拶運動では、「早安！（ザオアン※おはようの意味）」と中正國小の児童と笑顔で言葉を交わしました。また、派遣教員が中正國小の児童に向けて行った「日本語とふれあう」全3回の授業では、私の拙い中国語と英語にもかかわらず、目を輝かせて耳を傾けてくれる子どもたちの姿がありました。廊下や校庭で「老師～！（ラオスー※先生という意味）」と手を振ってくれる中正國小の皆さんとのやり取りは、まさに肌で感じた多文化共生であり、高雄の人々の温かな人柄に触れる日々となりました。



中正國小学校での日本語授業の様子

その他にも、近隣の中学校や高校・大学との交流を実施しました。和太鼓演奏の披露を通じた日本文化の発信や異文化理解に努めたほか、屏東大学との交流会では、普段接する機会の少ない大学生へ日本文化を紹介し、質問を交わし合いました。生徒たちの進路意識の向上にもつながる、非常に有意義な機会となりました。

さらに、私の研修テーマである「防災学習」においても見識を深めることができました。1999年の台湾中部地震（921大地震）を踏まえ、毎年9月21日頃には市内全域で一斉避難訓練が実施されます。現地での実体験を通じて、台湾における防災意識の高さを肌で感じることができました。

全国から集まった教職員の皆さんと一枚岩となって駆け抜けた3年間は、私が大きく成長できた時間となりました。そして、何事にも前向きでおおらかな心で過ごされている高雄の皆さんの温かさに、幾度となく助けられた3年間でもありました。高雄で過ごしたこのかけがえのない日々を糧に、これからも教育活動に全力で取り組んでまいります。



屏東大学との交流会


9月の避難訓練の様子

PROFILLE
プロフィール



一関市立一関中学校
教諭
**堀村　綾**

・2016年度～2018年度
一関市立千厩中学校
・2019年度～2026年度在籍
一関市立一関中学校
・2023年度～2025年度
高雄日本人学校

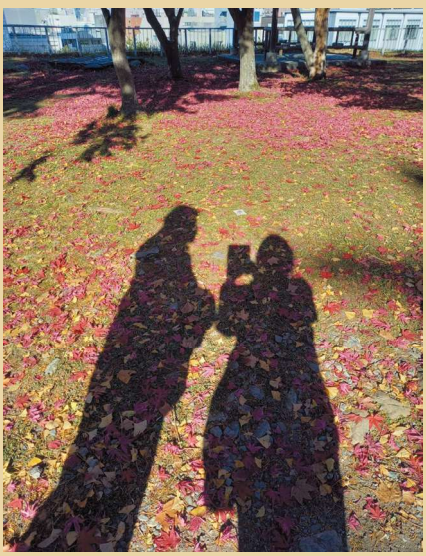
# みんなの投稿広場



秋の部
佳作入賞作品

## 秋日和、ほっこり

遠野市立土淵小学校
髙久　和則



## ふぅ～

陸前高田市立気仙小学校
安倍　円香



一般財団法人岩手県教職員互助会
No.262
〒020-0022 盛岡市大通一丁目1番16号 岩手教育会館3階　編集・発行人　菅野　啓
事務局へのお問い合せは▼電話(直通)019-622-7762 FAX 019-622-6161 http://www.ik-gojyokai.jp E-mail g6161-ik@ik-gojyokai.jp

岩手の文学風土誌
～啄木・賢治からの贈り物⑯～

# 名作紀行

第七十五回

## 啄木の「雲」と賢治の「雲」

望月 善次
［岩手大学名誉教授・NPO石川啄木・宮澤賢治を研究し広める会理事長］

十月になりましたね。秋真っただ中ですね。つい先日まで「暑い、暑い」と言っていたのに朝夕などは寒さを感じるほどになりましたね。空が美しい季節にもなりました。

皆さんは蒼穹（そうきゅう：青空・大空）【賢治ですと「穹窿（きゅうりゅう：「精神歌」二番」と来るでしょうか】を仰ぎ・眺めることはありますか。**「不来方のお城の草に寝ころびて／空に吸はれし／十五の心」【『一握の砂』159】**と詠っていた啄木は、その晩年には**「この四五年、空を仰ぐといふことが一度もなかりき。／かうもなるものか？」【『悲しき玩具』79】**となっています。（近年の多忙な中で奮闘されている先生方の中には、こうした方も少なくないのではないでしょうか。）一方、賢治は**「宮澤明裕編『屋根の上が好きな兄と私～宮沢賢治賢治妹・岩田シゲ回想録』（蒼丘書林、二〇一七）」**を挙げるまでもなく、終生空を仰いでいた人だったとも言えましょう。





啄木・賢治の２人ともが学んだ旧制盛岡中学校跡地にも緑のある岩手銀行本店上空の晴天と曇天の雲二態

さて、今日はその空の「雲」を話題としましょう。「雲」といえば、啄木の場合、何と言っても、小説**「雲は天才である」**でしょう。評価の分れる啄木の「小説」ですが、この題名のインパクトは大変なもので多くの人の心に残るのです。知人の言葉を借りながら**「〈雲は天才である〉は天才である」**と告げておきましょう。

先ほど、賢治の空好みのことに触れましたが、当然、雲についても良く取り上げていて、賢治は「雲の詩人」とも言われています。

ここで、その「雲・くも」の語源などに触れておきましょう。

漢字「雲」は、「雨」＋「云」ですが、元々は「云」が「雲」の形を表していたのですが、「雲」であることを、一層明確にする為に「雨」を添えたと言われています。（「雲」は音訓のうちの音読みでは「ウン」と読みますが、「云々（ウンヌン）」が表すように「云」のところにその「音」があるのですね。）。一方和語「くも」の語源には、漢字「雲」に由来する「気」から始まって、「籠る・汲む」や朝鮮語由来などの説があるのですが、確定したものはないというのが実態でしょう。

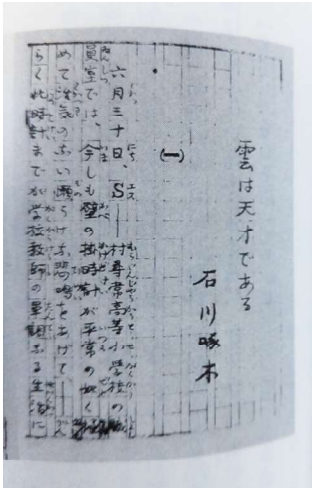
さて、最後は、啄木・賢治の「雲」に関する短歌一首を引いて今回のお話は終わりにしたいと思います。

**どんよりと／くもれる空を見てゐしに／人を殺したくなりにけるかな【『一握の砂』98】**

**をちやまに（遠い山に）／雪かゞやくを　雲脚の（くもあし：雲が垂れこめている）／七つ森にはおきな草咲く。【歌稿B234】**

（啄木の歌集内の「雲」に関係しそうな作品は、は引用作品一首だけなのに対し、賢治の「雲」関連短歌作品は、『新校本宮澤賢治全集』の「索引」では、八十首を超えるところにも二人の「雲」に體視する関心の違いは窺うことができるでしょう。）

なお、写真はいつもながらの総合広告社伊藤常務の力作により、啄木も賢治も通った頃の盛岡中学校（旧制）の跡地を含む岩手銀行本店上空の秋空二景にしたいと思います。




「雲は天才である」の自筆原稿

※写真・記事何れも無断使用・転写を禁ず